

明日をひらく都市



YOKOHAMA 1

広報よこはま

2026



新春のご挨拶

あけましておめでとうございます。市民のみなさまにとって、2026年が健やかで希望のある一年となるように、心からお祈り申し上げます。

2025年12月、青森県で震度6の地震がありました。2年前の1月1日には能登半島地震がありました。大切な命が失われ、今もたくさんの人が大変な生活をしています。被害にあったみなさまに、あらためてお見舞いを申し上げます。大きな地震は、災害にそなえることが、毎日の安心につながることを私たちに教えています。

横浜市は、2026～2029年度に重点的に進める取組をまとめた「横浜市中期計画2026～2029（素案）」を発表しました。2022～2025年度の計画では、「子育てしたいまち」を基本の取組として進めた結果、子育て世代の転入超過数が過去20年でいちばん多くなりました。歳出改革にも取り組んだ結果、4年間で645億円のお金をつくること

ができました。

新しい中期計画では、市民のみなさまの生活の「安心・安全」と、横浜の持続的な「成長・発展」を大事な取組として位置付けます。子育て世代を含むあらゆる世代に選ばれ、信頼される都市づくりをめざします。その基本となるのが、防災・減災への取組です。地震対策では、「実効性の高い防災」を重点に、住宅の耐震化、避難所を過ごしやすくすることや食べ物や水などを準備すること、救急体制をよくすること、災害の時にたくさんの人を助けるための場所を整えることなどを進めます。

さらに、医療、防犯、子育て、まちの中で移動する方法など、毎日の暮らしを支える取組と防災と一緒に進めて、安心と安全を感じることができる横浜をめざします。

今年も、市民のみなさまの声を大切にしながら、市政に力を尽くしてまいります。

よこはま市長 やまなかたけはる
横浜市 山中竹春

よこはま 横浜

いのち さいがい つよ よこはま 命とくらしをまもる、災害に強い横浜へ

よこはまし しゅうぼう ぶ たい
横浜市の消防を舞台にしたドラマ『119 エマージェンシーコール』。いのち たす し ごと
人の命を助ける仕事をする人たちの活躍を本当の姿に近い
かたち えが
形で描いています。

きんぱく ぼ めん
緊迫した場面だけでなく、人と人とのつながりや、いのち む
命に向きあう思いが描かれています。

スペシャルドラマの放送をきっかけに、いづえんしゃ せい の な な さ どうこういち
出演者の清野菜名さんと佐藤浩市さんの二人と横浜市長が対談し、よこはまし ちよう たいだん し みる
市民のみなさんの安心・安全を守る横浜市の取組について話しました。



げん ば いき し めいかん 現場に息づく使命感

やまなか し ちよう い か
山中市長（以下 山）今日はお忙しいところ、
ありがとうございます。

お二人は、ドラマの中で横浜市消防局の指令
かんせい いん えん
管制員を演じられています。ドラマの撮影前
には、横浜市消防司令センターを実際に見た
そうですね。職員の活動を近くで見て、どのよ
うに思いましたか。

せい の い か 清
清野さん（以下 清）みなさんのお話を聞き、
感じたのは、いきいきとした姿と強い使命感で
した。24時間体制という厳しい環境で、体
力も精神力も求められますが、信念を持って
仕事に向きあっている姿がとても頼もしかった
です。ユニフォームを着た時、服に込められ
た責任感と誇りがつたわってきました。



さとう い か 佐
佐藤さん（以下 佐）救急活動や消火活動の
仕事は、いつもは意識しづらいですが、安心

あんぜん ささ
や安全を支えるプロフェッショナルとして、本
当に必要な存在だと感じました。

山 一人でも多くの命を救うために懸命に動く、
まさに横浜を支える“最後の砦”だと思います。



▲消火活動中の消防隊員

よこはま きゅうきゅう ささ 横浜の救急を支える、119と#7119

佐 ドラマ制作にあたり、横浜市消防局に全
面的に協力してもらいました。職員のみな
さんの仕事や直面していることをドラマを通
して、みなさんに届けたいと思い撮影してい
ます。

山 横浜市では年間およそ250,000件の救急出
動があります。2024年は256,000件とこれま
でいちばん多く、市民の15人に1人が利用
した計算になります。（くわしいことは3ページ）

こうれい か ひとり ぐ
高齢化や一人暮らしの人が増え、救急車の要
望は毎年増えています。その一方で、軽い症
状の人の搬送が全体のおよそ半分となってい
ます。

おも しゅうじょう ところ かくじつ きゅうきゅうしゃ
重い症状の人の所に確実に救急車が行けるよ
う、横浜市では情報提供や相談体制の充実
をすすめています。市民のみなさんにも救急
車の正しい利用について、知ってもらいた
いです。

清 2024年の連続ドラマを見た人から、「実際
に119番に電話をすることがあったが、ドラ
マのおかげで、イメージがしやすくなり、落ち
着いて伝えられた」という声をいただきました。
この話を聞いて、ドラマが誰かの役に立てる
ことの尊さを感じました。

山 落ち着いて通報できることは、大切な命を
守る力になります。胸の痛みや呼吸の苦しさ、
意識がもうろうとするなど、緊急の症状がある
ときは、迷わず“119番”に電話して救急車
を呼んでください。

「救急車を呼ぶか迷う」とときには、“#7119”
（シャープナナイチイチキュウ）に連絡してくだ
さい。24時間365日いつでも、状況に応じた
アドバイスや、病院の案内をしています。横浜
市は、“#7119”を県内で初めて取り入れ、今
では全国へ広がっています。

しょうぼう 消防 × ドラマ 119

エマージェンシーコール

人と技術で命を守る

清 市民の命を守るという大きな責任をもちながら、日々、前向きに現場に立っているみなさんの姿が印象的でした。その積み重ねが、たくさんの命を支えていると感じました。

山 救急車の要望が高くなる中、とても急ぐ場面も増えています。横浜市では、デジタルをつかった救命体制を強化することに取り組んでいます。たとえば、現場の映像を同時に共有できるシステムを取り入れ、けがや病気の人の状態を映像で確認しながら、もっと的確な指示ができるようになりました。連続ドラマの中でも、このシステムを使ってもらいました。これからはドローンやAIの利用もすすめながら、「救える命を守る力」を高めていきます。

佐 人の力と技術の力の両方を合わせることで、安心を支えるしくみは、もっと強くなるのだと思います。安心や安全を支える仕事は、社会の土台となる、本当に大切な仕事だと思います。だからこそ、こうした取組が、多くの人に自然な形で伝わるのが大事だと感じています。



最後に

山 横浜市民のみなさんやドラマを楽しみにしている人へのメッセージをお願いします。

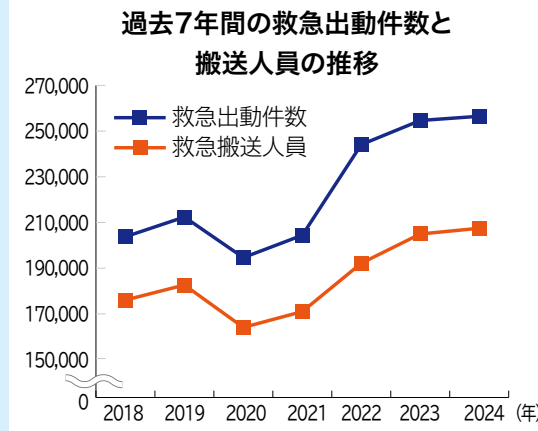


佐 今回のスペシャルドラマは、前の作品を見ていた人にも、はじめて見る人にも、楽しんでもらえる作品になっています。これまでと同じように、2026年も新しい挑戦をくりかえしながら、その一つひとつの中で生まれる感動を、みなさんに届けたいと思います。

清 一年ぶりに、スペシャルドラマとして戻ってることができ、とてもうれしいです。私自身、この作品を通して、命を守る仕事の重みや、支える人たちの思いに触れて、「人を想う気持ち」の大切さを感じました。この作品が、誰かを思いやる、やさしいきっかけになれば嬉しいです。

山 横浜の消防の現場が主役となるこの作品を、多くの人に見ていただきたいです。今日お二人のお話を聞いて、あらためて、現場で命を支える仕事の重みを強く感じました。横浜市としても、現場をしっかり支えながら、引き続き、安心と誇りのあるまちづくりを、市民のみなさんと一緒にすすめてまいります。

よこはまし きゅうきゅう げんじょう 横浜市の救急の現状 (2024年)



- 救急出動の数は256,481件で、これまででいちばん多く、市民の15人に1人が救急車を利用
- 救急車で運んだ人は207,472人で、これまででいちばん多い

えいぞう おうきゅう てあて 映像で安心、応急手当もサポート 『LIVE映像通信システム』

使い方 ※通信料は連絡した人が払います。



清野菜名 (せいの なな)

1994年生まれ、愛知県出身。2007年デビュー。2014年映画『TOKYO TRIBE』でヒロインを演じ、第36回ヨコハマ映画祭最優秀新人賞を受賞。ほかにも第35回日刊スポーツ映画大賞 助演女優賞、第65回ブルーリボン賞 助演女優賞、第46回日本アカデミー賞 優秀助演女優賞を受賞。近年の主な出演作に、映画『キングダム』シリーズ、ドラマ『日曜の夜ぐらいいは…』『119エマージェンシーコール』などがある。

佐藤浩市 (さとう こういち)

1960年12月10日生まれ、東京都出身。1980年、俳優デビュー以降、映画・ドラマ・CMなど幅広く活躍し、日本アカデミー賞最優秀主演男優賞を2度受賞するなど、数多くの賞を受賞。日本映画・ドラマ界を代表する俳優で、映画では『64(ロクヨン)』『Fukushima 50』、ドラマでは『鎌倉殿の13人』『どうする家康』などに出演し、近年も話題作に出演している。

プロフィール

ドラマ『119 エマージェンシーコール2026 YOKOHAMA BLACKOUT』

2025年1月にフジテレビの「月9」枠で連続ドラマとして放送。横浜市消防局の通信指令センターを舞台に、指令管制員たちの“現実(リアル)”を描く。

1月3日に放送されるスペシャルドラマでは、横浜を舞台に、年末特有の慌ただしさから来る通報、AI導入の是非を巡る人間ドラマ、そして未曾有の大規模停電による多発通報という極限状況を背景に、指令管制員たち一人ひとりの「仕事と向き合う理由」と「人を助ける」ということの意味を深く掘り下げ、全員が総力を尽くしシリーズ最大の試練に立ち向かう姿を描く。



© フジテレビ

放送終了後よりTVer、FODで無料見逃し配信も実施。

よこはましちゅうきけいかく
横浜市中期計画
2026～2029
素案 発表

未来の横浜をみなさんと一緒につくる

計画の特徴

「市民の実感」を評価の軸に

2040年頃の横浜のめざす都市像「明日をひらく都市」に向けて、「市民生活の安心・安全」と「横浜の持続的な成長・発展」を目指します。

「市民のみなさんの実感」を計画の一番大事な目標にします。

みなさんの声を受け止め、市民目線の市政を基本に魅力ある横浜の未来をつくります

※持続的：これからにつながる

戦略

市民生活の安心・安全 × 横浜の持続的な成長・発展

市民生活の安心・安全

すべての世代・市民のみなさんが安心・安全に、自分らしく暮らすことのできる「住みたい・住み続けたいまち」を目指します



横浜の持続的な成長・発展

世界をリードする都市として持続的に成長・発展することで未来に希望をもつことができる「選ばれるまち」を目指します

総合的な取組

14個の政策群と33個の施策群

1 毎日の安心・安全

- 施策群 1 防犯・歩行者の安心・安全
施策群 2 インフラ施設の安全を守る

2 防災・減災

- 施策群 3 地震防災の対策
施策群 4 台風や雨でおこる災害の対策

3 医療・保健

- 施策群 5 医療・救急・保健

4 こども・子育て

- 施策群 6 子育ての支援
施策群 7 保育・幼児教育
施策群 8 こどもの体験機会づくりと居場所の充実
施策群 9 困難な状況にあるこども・家庭への支援

5 教育

- 施策群 10 教育環境の整備（ソフト・ハード）
施策群 11 安心して生活できる学びの環境づくり
施策群 12 学力の向上
施策群 13 教職員

6 高齢・長寿

- 施策群 14 高齢者の支援

7 障害児・者

- 施策群 15 障害児・者の支援

8 暮らし・コミュニティ

- 施策群 16 地域の生活環境
施策群 17 学び・交流を支える地域の情報拠点
施策群 18 多文化共生
施策群 19 困っている人への助け

9 交通

- 施策群 20 市民の移動手段の確保

10 にぎわい・スポーツ・文化

- 施策群 21 観光・MICE
施策群 22 スポーツ
施策群 23 文化芸術

11 産業

- 施策群 24 経済成長
施策群 25 地域産業

12 まちづくり

- 施策群 26 都心部・臨海部のまちづくり
施策群 27 郊外部のまちづくり

13 環境との共生

- 施策群 28 カーボンニュートラル
施策群 29 GREEN×EXPO 2027
施策群 30 ものを捨てずにくりかえし使う社会に向けた取組

14 みどり

- 施策群 31 公園・動物園
施策群 32 都市農業
施策群 33 みどりの保全と創出



横断的な取組

横浜の成長・発展に向けた「明日をひらく都市プロジェクト」

ものを捨てずにくりかえし使う都市への移行

観光・経済活性化

未来を創るまちづくり

意見募集をします！

みなさんの意見を聞かせてください

1月5日(月)～2月27日(金)



かわいいことはこちら

これからのスケジュール

2026年5月頃

●原案の策定

※つくった原案は、議案として出す予定です。



海、港、緑、歴史、地域、人々など、さまざまな魅力を持つ横浜。このまちの彩りを「よこはま彩発見」として届けていきます。今回は、よこはま動物園ズーラシアと横浜市繁殖センター（旭区）からです。

ウェブ版では
抽選で
読者プレゼント
があります

もっと
詳しい話は
こちら



ズーラシアと繁殖センターの取組

よこはま動物園ズーラシア・横浜市繁殖センター

よこはま動物園ズーラシアは、世界の野生の動物を、展示・飼育・繁殖している大きな動物園です。同じ場所には横浜市繁殖センターがあります。日本や外国のめずらしい野生の動物を育て、子どもを増やしています。動物の精子・卵子・体の細胞などを凍らせて保存し、長期間の保全にも力を入れています。

繁殖センターでは、絶滅しそうなカンムリシロムク（ムクドリの仲間）を守るため、育てた160羽をもともと住んでいたインドネシアにかえました。また、横浜市内で絶滅しそうなムカシツチガエルを育てることに成功し、もともと住んでいた場所に住めるようにしています。

ズーラシアでは、絶滅しそうなツシマヤマネコを守るため、人の助けで子どもをつくることで子どもを増やすことを目指しています。ガイドやパネルで紹介し、みんなに知ってもらう活動をしています。さらに、地球温暖化の影響で数が減っているホッキョクグマの繁殖も進めています。2024年11月に生まれた

子グマの「ライ」が展示場の中を走り回り、プールに飛び込んだり、母グマ「イッチャン」に授乳をねだる様子など、今の時期だけの親子のすがたを見ることができます。

動物園は世界の気候をつくった8つのゾーンがあります。オカピやテングザルなどめずらしい動物を育てています。いま、十支展もやっています。世界一周の動物旅行を、楽しんでください。



▲ホッキョクグマの親子 ライ（左）とイッチャン（右）
提供：よこはま動物園ズーラシア

※繁殖センターは調査・研究の施設のため、見ることはできません。
※繁殖：子どもをつくって数を増やすこと
※絶滅：その生きものがいなくなる

よこはま動物園
ズーラシア

有料

【交通】相鉄線「鶴ヶ峰」駅・「三ツ境」駅、JR横浜線・市営地下鉄「中山」駅でお越しください。それぞれの駅からバスで「よこはま動物園」があります。駐車場（有料）もあり。【お休み】毎週火よう（祝日、休日のときはつぎの平日）、年末年始 ※特別に開ける日があります



きくところ よこはま動物園ズーラシア TEL: 045-959-1000 FAX:045-951-0777



急な病気や事故…もしもの時の準備はできていますか？ 自分の気持ちや考えを伝えるために備えよう

急な病気や事故で、自分の気持ちを言うことができなくなったときのために、もしもの時の連絡先や、いつも行く病院の名前などを、前もって横浜市に登録するサービス「ヨコハマあんしん登録」を始めました。「もしも」の時のために、自分の気持ちを伝える準備をしませんか。

「ヨコハマあんしん登録」の使い方


① 登録

スマホ・パソコンから登録
【利用できる】横浜市に住んでいる65歳以上の人
※登録する時に本人を確認する書類が必要です。




② 照会

もしものときに警察や消防、病院が横浜市に確認します



③ 開示

登録された情報を横浜市がこたえます



登録できる情報（1つから登録できます）

- いつも行く病院
- エンディングノート・もしも手帳の有無、保管場所
- 本籍地・筆頭者
- お葬式・遺品の整理の亡くなる前の契約先
- 納骨先
- もしもの時の連絡先
- 遺言書の保管場所

※照会・開示は4月に始まる予定です

きとところ ヨコハマあんしん登録コールセンター TEL:0120-101-350 (月よう～金よう9時～16時(土日よう祝日・休日・年末年始はお休み)) FAX: 045-664-3622

終活※で人生を安心して過ごす

※人生のさいごのための準備をすること

何から始めるか迷ったら

「終活と言われても何から始めればよいのかわからない」…そんな声にこたえて、準備しておくことをまとめた案内を区役所で配っています。



終活の相談ができる

ヨコハマあんしん登録のお手伝い、終活の不安や疑問の相談、司法書士による相談を行っています。顔をみて相談できます。

あんしん終活相談センター

TEL 045-201-2045

MAIL a-shukatsu@yokohamashakyo.jp

(月よう～金よう 9時～17時(土よう日よう 祝日・休日・年末年始はお休み))



くわしいことはこちら

ひきこもり映画祭 in ヨコハマ 2026

入場無料

ひきこもりの人は全国でおよそ146万人いるといわれています。人とのつながりや心の元気がなくなるなど、いろいろな理由やきっかけで、だれでも起こることです。ひきこもりをテーマにした映像を見て、本人とその家族の思いを感じてください。

ひきこもり映画祭
in ヨコハマ 2026

【日時】2月1日(日よう) 10時～15時30分 【場所】市役所アトリウム

上映スケジュール

10:00～11:15	NHKスペシャル「ドラマ こもりびと」	出演：松山ケンイチ／武田鉄矢 ほか
11:20～11:50	避難できない～ひきこもりの葛藤～	ハートネットTV
12:00～12:40	カンパニユラの夢	出演：宮地真緒／六角精児／山田ルイ 53世 ほか
13:30～15:30	かがみの孤城 前もってもうしこみが必要です・早くもうしこみした順240人 【もうしこみ期間】1月13日(火よう) 9時～	出演：當真あみ／北村匠海／芦田愛菜 ほか



©2022 「かがみの孤城」製作委員会

ひきこもりの人・経験した人・家族の声が 巨大ポスターに

本人や家族の悩み、経験した人の励ましの言葉など、心にひびく「生」の声に触れてみてください。

【日時】1月25日(日よう)～2月1日(日よう) 【場所】市役所1階 展示スペースA

自分のこと、家族のことを
相談したいとき

ひきこもりの悩みや、本人への声のかけ方・つきあい方など、相談できます。

ひきこもり相談専用ダイヤル TEL:045-752-8400 (月よう～金よう9時～12時、13時～17時(土よう日よう 祝日・休日・年末年始はお休み))

きとところ 健康福祉局ひきこもり支援課 TEL:045-752-8463 FAX:045-664-0403

まち いろど はな きょだい めぐ
街を彩る華やかな巨大ランタンオブジェを巡ろう!

よこはま しゅん せつ さい
横浜 春節祭

よこはま しゅん せつ さい

横浜春節祭2026

き かん
期間

1月20日(火よう)～3月3日(火よう)

おも ば しょ
主な場所

よこはま ちゅう か がい
横浜中華街、みなとみらい、
よこはま しんよこはま
横浜駅、新横浜駅



さいゆうき らいおんじ
西遊記の雷音寺の
ランタン(イメージ)

よこはま ぜんたい
横浜のまち全体で冬の大きなにぎわいをつくる「横浜春節祭」を行います。華やかな「巨大ランタンオブジェ」を都心臨海部の商店街や主な駅、商業施設などおよそ60か所におきます。一部の会場では獅子舞演舞を披露します。

「YOKOHAMA NIGHT FLOWERS × GREEN × EXPO2027」では、龍などの春節をテーマにした花火も打ち上がります。子ども向けの獅子舞の体験やランタンに絵を付ける体験など、中華街の伝統文化を体験できる場所もたくさんあります。



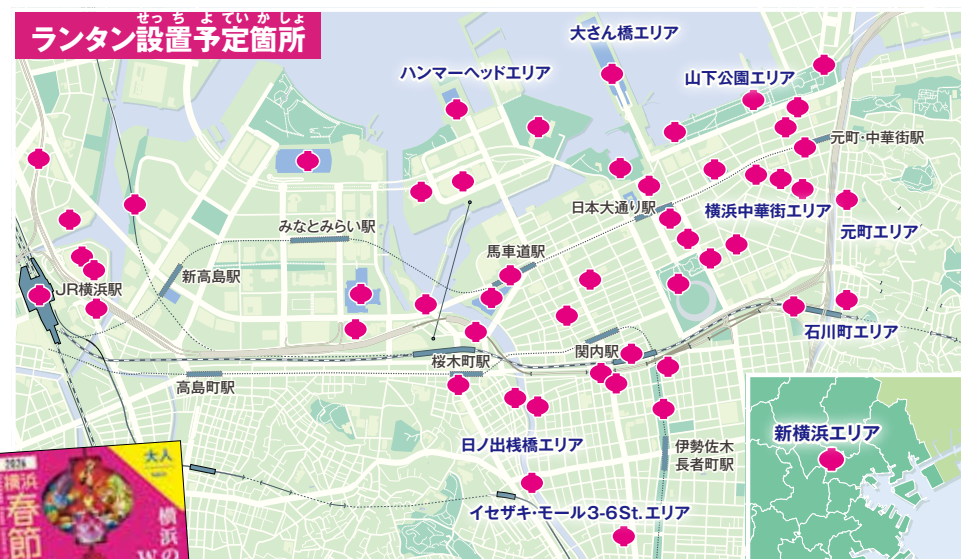
くわしいことはこちら



まち
街なかのランタンオブジェをまわって

さん か
スタンプラリーに参加しよう

ランタンオブジェをまわり、デジタルスタンプを集めると抽選ですてきな商品が当たります。横浜のまちをまわって、食事や買い物を楽しみながら、参加してください。



せつち よてい かしょ
ランタン設置予定箇所



し し まい えん ぶ
▲獅子舞演舞



▲子どもたちの絵付けランタン

はくりよく し し まい えん ぶ しやくしょ
迫力がある獅子舞演舞を市役所で

オープニングセレモニーでは、獅子舞演舞を披露します。迫力ある踊りを近くで感じてください。

【日時】1月19日(月よう)11時～

【会場】市役所アトリウム



べんり とく
みなとぶらりチケットが便利でお得です

き 決められたエリアの中では市営バス・市営地下鉄や神奈中バスに1日に何回も乗ることができます!



くわしいことはこちら

しゅん せつ
W 春節

2月17日(火よう)からは伝統ある「横浜中華街の春節」も始まります

今年で40回目!

きくところ

よこはま しゅん せつ さい じっこう い いん かい
横浜春節祭実行委員会

TEL:03-6271-4815 FAX:03-6271-4731 (月よう～金よう10時～18時<土よう日よう祝日・休日・年末年始はお休み>)